せたがや動物とともにいきるまちプロジェクト（ふるさと納税）の活用について

1 主旨

区は平成16年に「世田谷区人と動物との調和のとれた共生に関する条例」（以下、「条例」という。）を施行し、平成17年に条例第3条に定める基本的かつ総合的な施策として「世田谷区人と動物との調和のとれた共生推進プラン」を策定して、動物愛護管理施策に取り組んできた。また、令和5年には「世田谷区人と動物との調和のとれた共生推進プラン」（第2次）を改定した。

令和5年度、飼い主のいない猫や飼育困難になった動物への施策の充実を目的として、世田谷区へのふるさと納税において「せたがや動物とともにいきるまちプロジェクト」を開始、令和5年度は12,833,500円、令和6年度は7月末までに973,000円の寄附を受けている。

このたび、これまでの取り組みに加え、動物と共生する地域を形成するための意識醸成・普及啓発活動の支援と、世田谷区へのふるさと納税の更なる促進を目的として、新たに「せたがや動物とともにいきるまちづくり補助金」を設置する。

2 補助対象事業

(1) 内容

犬の飼い方、猫の飼い方、ペット防災、学校飼育、地域ねこ活動など、世田谷区内で人と動物とが共生することに資するテーマについての講習会・学習会等。

(2) 参加者

世田谷区在住、在学、在勤の方、区内で活動する方

3 補助の交付対象

以下の(1)から(5)をすべて満たす団体等

(1) 世田谷区内在住・在勤・在学のものを3人以上含む任意団体

または、区内で事業を行う各種法人・施設・企業

(2) 補助対象事業において営利を目的としないこと

(3) 区の目指す人と動物との調和のとれた共生推進の実現に寄与する内容の事業を実施する予定であること。

(4) 暴力団又はその統制下にある団体ではないこと

(5) 宗教活動団体、政治活動団体ではないこと

※区や、区の外郭団体から補助金や委託料などを受けている（予定を含む）事業は、補助の対象とならない。

※補助対象団体については、審査会により決定する。

4 補助の対象経費

講師料、会場及び物品等の賃借料、物品等購入費、通信費等、活動に係る経費（種別により上限額の設定あり）を補助（助成率は助成対象経費の10/10）

5 交付上限額

1 団体等の申請に対し、上限 150,000 円

6 予算額

600,000 円

(既存予算(新たな飼い主への引き渡しが完了した飼い主のいない猫の不妊・去勢手術及び医療的処置費用への補助金)の一部を活用)

7 事業対象期間

令和6年10月1日から令和7年3月31日まで

8 周知方法

区ホームページ、区のおしらせ、チラシ・リーフレット、ふるさとチョイスホームページ等

9 町会・自治会への活動紹介

活動を地域の課題解決につなげていくため、保健所は団体の活動を該当地域の町会・自治会に紹介する。

10 今後のスケジュール(予定)

令和6年10月 1日 応募受付開始

10月15日 区のおしらせに募集記事掲載、ふるさとチョイスホームページ(ガバメントクラウドファンディング)にて活用報告

11月 8日 応募締め切り

11月 中旬 審査会により交付対象団体を決定

(参考 令和6年度当初より寄附金を活用している既存事業の執行状況)

	令和6年度 (第1四半期時点)	令和5年度 (決算額)
飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費用補助金	305,300円(20件)	605,000円(77件)
新たな飼い主への引き渡し完了した飼い主のいない猫の不妊・去勢手術及び医療的処置費用への補助金	8,000円(1件)	273,000円(19件)
人と動物との共生推進事業	0円	0円